

平成24年12月19日

徳島県総合計画審議会会長 殿

県政運営評価戦略会議
会長 森 田 陽 子

平成24年度「いけるよ！徳島・行動計画」の評価結果
及び「県民からの優れた意見・提言」について（提言）

県政運営評価戦略会議設置要綱第2条の規定により、いけるよ！徳島・行動計画の評価結果及び「県民からの優れた意見・提言」を徳島県総合計画審議会に提言します。

徳島県総合計画審議会におかれては、この評価結果等を十分御審議の上、「既存事業の見直し」、「新たな施策・事業の展開」、「徳島発の政策提言」につなげていただきたい。

提 言 書



平成24年12月19日

県政運営評価戦略会議

は じ め に

県政運営評価戦略会議（以下、「戦略会議」という。）は、徳島ならではの施策や事業を「最少の経費」で「最大の効果」が発揮できるよう「県民目線からのチェック機能の強化」と「県民意見の県政への積極的な反映」を図ることを目的に、平成23年10月に発足しました。

戦略会議では、昨年度、徳島ならではの施策を取りまとめた「オンリーワン徳島行動計画（第二幕）」について、計画年度（平成19年度から22年度まで）の終了に伴う総括評価を実施しましたが、本年度は「いけるよ！徳島・行動計画」（平成23年度から平成26年度まで）についての評価を実施することといたしました。

なお、「いけるよ！徳島・行動計画」は、昨年度スタートしたばかりであり、今後の事業展開や目標達成のスピードアップにつなげていただきたいとの願いから、実施状況や課題把握、今後の取組方針の3つの観点から評価することとし、それぞれ7つの基本目標ごとに戦略会議を開催し、各委員の意見を聞き評価を決定しました。

また、とくしま目安箱等に寄せられた「県民からの意見・提言」についても、基本目標ごとに審議し、優れた意見・提言を選定いたしました。

これらの評価結果等について、提言書として取りまとめましたので、徳島県総合計画審議会において、速やかに御協議いただき、進化する「いけるよ！徳島・行動計画」として「既存事業の見直し」や「新たな施策・事業の展開」、「徳島発の政策提言」として、御活用いただきたいと思いますと考えております。

平成24年12月19日

県政運営評価戦略会議
会 長 森田 陽子

目 次

1	県政運営評価戦略会議について	1 頁
	(1) 役 割	1 頁
	(2) 委員について	1 頁
2	今年度の政策評価	2 頁
	(1) 開催状況	2 頁
	(2) 評価方法	2 頁
3	評価結果	4 頁
	(1) 主要事業の評価結果等	4 頁
	(2) 戦略会議の総括意見	5 頁
4	「県民からの優れた意見・提言」の採択	6 頁
	委員名簿	8 頁

(別冊) 基本目標別

「いけるよ！徳島・行動計画」主要事業等評価シート

1 県政運営評価戦略会議について

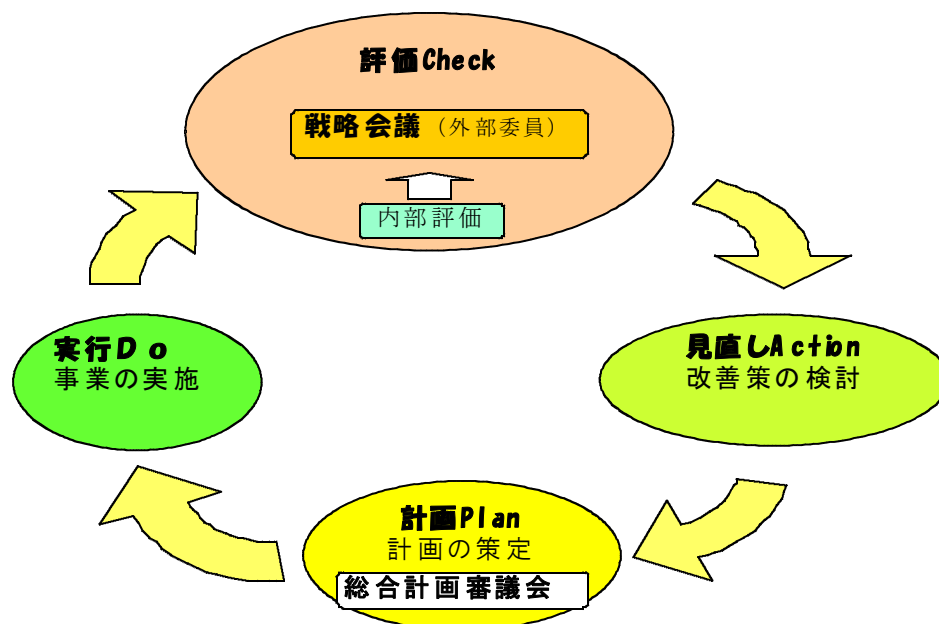
(1) 役割

ア 県民目線からのチェック機能

徳島ならではの施策や事業を「最少の経費」で「最大の効果」が発揮できるよう県民目線からのチェックを行うもので、行政評価のPDC Aサイクルにおける評価（Check）の役割を担う。また、政策評価機関を一元的に統括する機関として、県民目線から政策評価機関の点検を行う。

イ 県民意見の県政への積極的な反映

とくしま目安箱やわくわくトークに寄せられた「県民からの意見・提言」について、優れたものを選定し、提言することにより政策推進に係る「県民意見の反映」を促進する役割を担う。



Plan	計画を立てる
Do	実行する
Check	評価・検討する
Action	改善策を講じる

(2) 委員について

戦略会議は、第三者機関として「県民目線」で評価することから、委員は、大学教授などの学識経験者や企業・団体関係者、地域のリーダーなど、14名で構成している。（委員名簿は8頁参照）

2 今年度の政策評価

(1) 開催状況

今年度の戦略会議は、7月30日の第1回会議を皮切りに8月29日まで、基本目標ごとに7回にわたり開催した。

	日 程	評価対象となる基本目標	班別
第1回	7月30日(月)	基本目標1「にぎわい・感動とくしま」	全体
第2回	8月 6日(月)	基本目標4「環境首都・先進とくしま」	1班
第3回	8月 6日(月)	基本目標5「みんなが主役・元気とくしま」	1班
第4回	8月10日(金)	基本目標6「まなびの邦・育みとくしま」	1班
第5回	8月23日(木)	基本目標7「宝の島・創造とくしま」	2班
第6回	8月29日(水)	基本目標2「経済・新成長とくしま」	2班
第7回	8月29日(水)	基本目標3「安全安心・実感とくしま」	2班

注) 班別の進行は、全体が森田会長、1班は阿部委員、2班は石田副会長が実施。

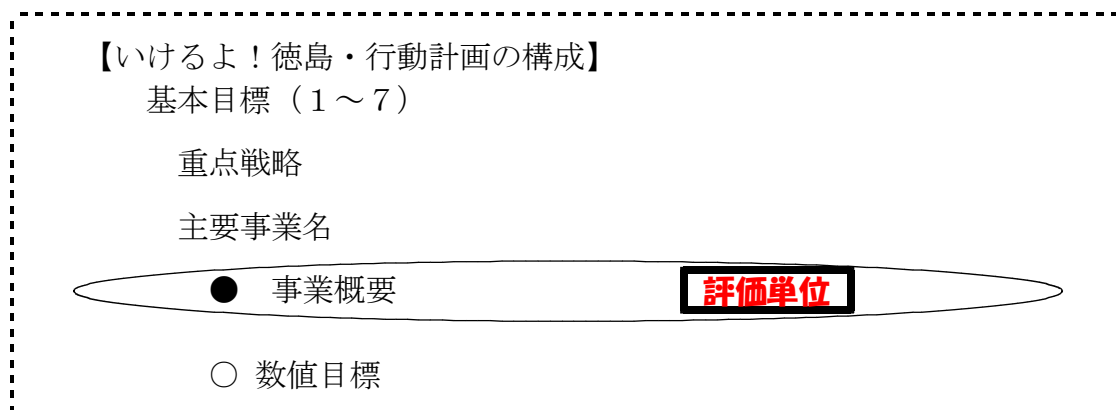
(2) 評価方法

「いけるよ！徳島・行動計画」は、スタートしたばかりであり、今後の事業展開や目標達成のスピードアップに繋げるため、①平成23年度の取組内容や数値目標に対する「進捗状況」、②事業を進める上での課題把握、③目標達成に向けた今後の取組方針の3つの観点から評価することとし、三つの項目を点数化し、その総合点により評価を行った。

なお、評価の進め方としては、あらかじめ、担当部局から主要事業(事業概要)ごとに「評価シート」を提出してもらい、それに基づき、基本目標ごとに委員の代表者が「評価私案」を作成し、それに基づき戦略会議の場で協議し、「評価結果」として取りまとめるという方法で行った。

ア 評価の単位

今年度は、昨年7月に策定された、県政運営指針である「いけるよ！徳島・行動計画」に位置付けられた主要事業(737事業)を対象として実施した。



イ 評価項目及び点数

各事業の評価項目及び項目ごとの点数（評価）は、次のとおりとする。

- ① H23取組内容（妥当5点、概ね妥当3点、不十分1点）
- ② 課題の整理（妥当2点、概ね妥当1点）
- ③ 今後の取組方針（妥当3点、概ね妥当2点、不十分1点）

ウ 評価

各事業の評価については、上記イで示した3つの項目の合計得点により、次のとおりとする。

A：優良 10～9点

B：妥当 8～6点

C：要変更 5点以下（対象者や回数、時期など取組みの見直しが必要なもの）

D：追加 5点以下（C評価のうち、事業概要を達成するため、新たな取組みの追加が必要なもの）

【参考】

「いけるよ！徳島・行動計画」主要事業等評価シート

基本目標

主要事業名・事業概要・ 数値目標	工程 年度別事業計画				実績 値 H23	H23取組内容と進捗状況 ・現状での達成見込み・ 課題	今後の取 組方針 (箇条書き)
	23	24	25	26			
●						<H23取組内容と進捗状況>	
						<現状での達成見込み>	
数値目標						<課題>	

3 評価結果

(1) 主要事業の評価結果等

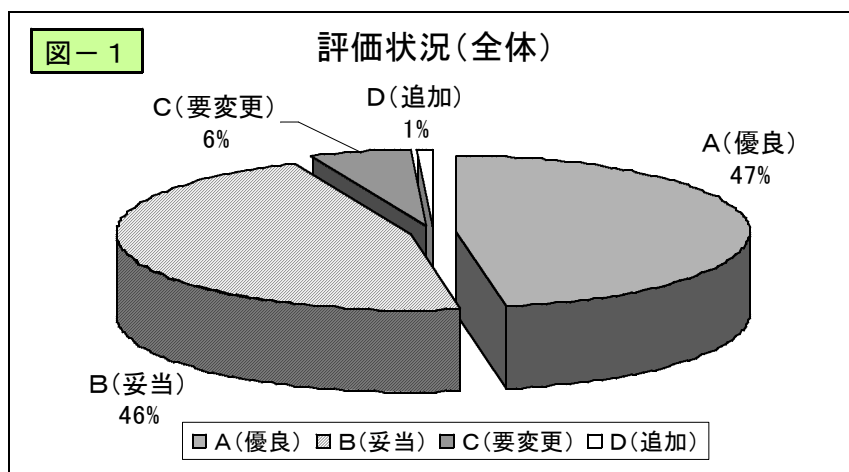
「A（優良）」と評価されたもの348事業（47.2%）,「B（妥当）」とされたもの341事業（46.3%）,取組内容の見直しが必要な「C」とされたもの42事業（5.7%）,目的達成のためには新たな取組の追加が必要とされる「D」とされたもの6事業（0.8%）となった。（表－1, 図－1）

主要事業ごとの評価結果は,（別冊）基本目標別「いけるよ！徳島・行動計画」主要事業等評価シートのとおり。

表－1 主要事業の評価結果について

上段：事業数，下段：%

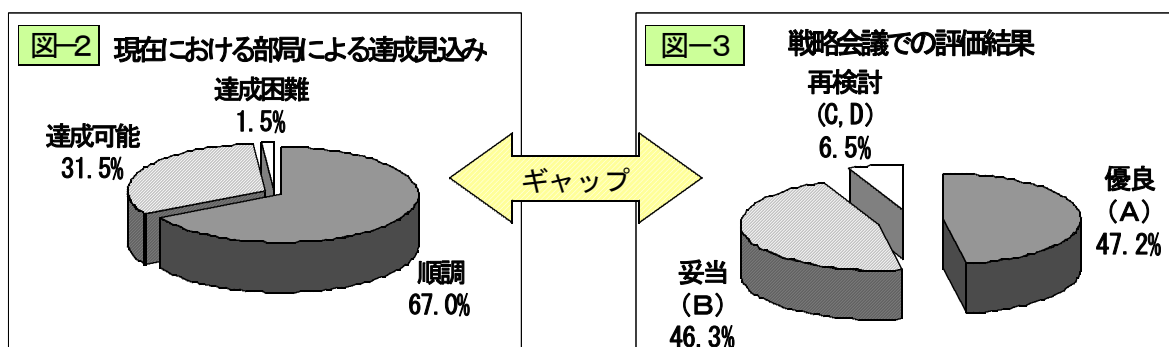
基本目標	評価	A	B	C	D	計
		(優良)	(妥当)	(見直し)	(追加)	(比率)
1 にぎわい・感動とくしま		38 (37.2)	56 (54.9)	6 (5.9)	2 (2.0)	102 (100)
2 経済・新成長とくしま		77 (60.2)	47 (36.7)	4 (3.1)	0 (0)	128 (100)
3 安全安心・実感とくしま		80 (54.1)	65 (43.9)	2 (1.4)	1 (0.7)	148 (100)
4 環境首都・先進とくしま		31 (31.0)	59 (59.0)	10 (10.0)	0 (0)	100 (100)
5 みんなが主役・元気とくしま		27 (37.5)	41 (56.9)	4 (5.6)	0 (0)	72 (100)
6 まなびの邦・育みとくしま		36 (42.9)	34 (40.5)	14 (16.7)	0 (0)	84 (100)
7 宝の島・創造とくしま		59 (57.3)	39 (37.9)	2 (1.9)	3 (2.9)	103 (100)
計	(比率)	348 (47.2)	341 (46.3)	42 (5.7)	6 (0.8)	737 (100)



(2) 戦略会議の総括意見

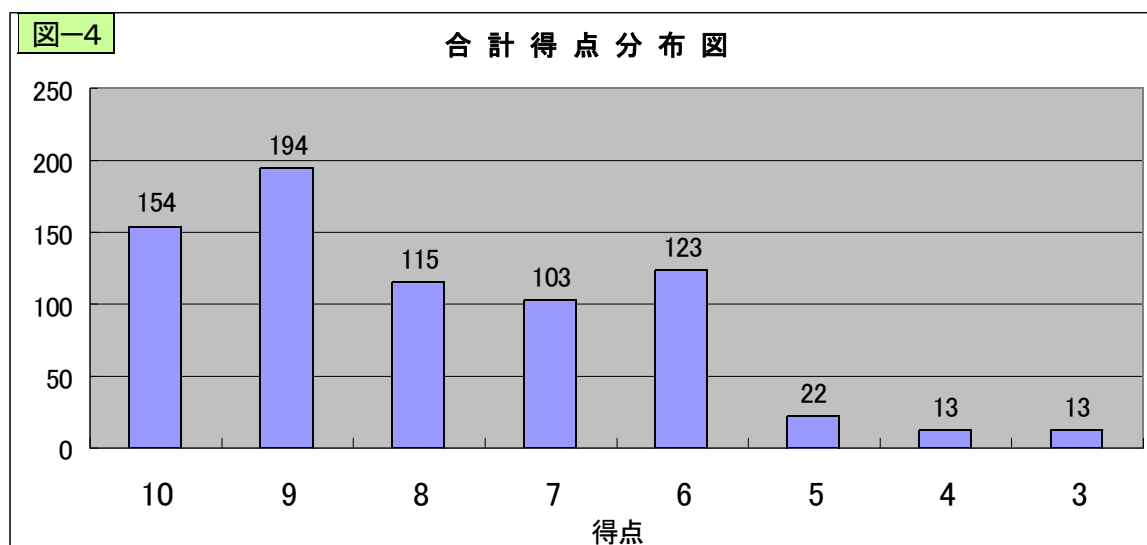
現時点での行動計画終了時における、事業目標の達成見込みについての各部局の認識は、図-2に示すように、「順調」と判断している事業数は67.0%、「達成可能」31.5%、「達成困難」は1.5%となっている。

一方、県政運営評価戦略会議における評価は図-3のとおり、「A（優良）」が47.2%、「B（妥当）」46.3%、「C、D（再検討）」が必要としたものは6.5%となっており、各部局での認識と県民目線での評価では差が認められた。



また、全事業の合計得点分布は図-4のとおり、「B（妥当）」（8～6点）とされている341事業のうち、123事業が「6点」であり、再検討が必要とされる「5点」とのボーダーラインにある。

事業推進上の課題においても、経済状況などの間接的な要因や現状を課題として捉えているものや今後の取組方針において、具体策が定まっていない事業が認められる。



これらから、事業目標の達成のため、また、効率的な事業推進を図るためにも、事業の推進方法について各部局での再検討が必要である。

なお、戦略会議の評価において、次のような意見が出されたので併せて検討をお願いします。

「いけるよ！徳島・行動計画」について

① 事業概要（目標）の見直し

「推進する」や「促進する」、「図る」といった事業が認められるが、どのような状態になることを目指しているのか分からないことから、目指すべき目標を明確にする必要がある。そのためには、数値目標を設定することも一つの方法である。

② 数値目標の設定

- ・数値目標を設定しているものの、その数値が特定の地域でモデル的に行うものか、県下全域に広げたいものかわからない事業がある。今後、数値目標の意味を明確にした上で、今後の取組を検討する必要がある。
- ・最終年度（26年度）の数値目標を遙かにオーバーしているものがあるが、数値目標の設定に疑念を招く恐れがあるので、設定時には十分留意すること。また、今後、速やかに修正を加えるべきである。
- ・数値目標を設定しているが、翌年度にその結果がわからず、2年経ってはじめて、その結果が分かる数値目標がある。事業効果が数値目標から判断することが出来ないため、別の指標がないか検討すべきである。

③ 指導員やサポーターなどの育成を目標に掲げている事業があるが、何人育成すれば充足するのか根拠を明確にするとともに、実際に目的に沿った活動がなされるような仕組みづくりが必要である。

なお、研修や講習会等により事業や制度の理解者を増やすものであるならば、誤解されないような表現に変更すべきである。

④ 同じような目的の施策が、数箇所に記載されているものがあるが、まとめて記載すべきだ。

4 「県民からの優れた意見・提言」の採択

戦略会議では、「いけるよ！徳島・行動計画」の7つの基本目標ごとに、「とくしま目安箱」に寄せられた意見や知事対話事業である「わくわくトーク」などでだされた、政策推進に係る意見や提言について審議し、「県民からの優れた意見・提言」として計5件を採択した。（意見・提言の概要は7頁に記載。）

県政運営評価戦略会議で採択された「県民からの優れた意見・提言」

番号	基本目標	投稿方法	意見・提言の概要
1	にぎわい・感動とくしま	目安箱	○倉庫群の活用について 万代埠頭などの倉庫群ですが、マンハッタンのSOHO地区のように、名称を「SOKO」地区として、徳島をアピールできる、元気になれる場所へとさらに活用していけばいいと思う。他にも、小松島港周辺など倉庫がある場所と連携し、県内にさまざまな「SOKO」地区を増やし、水上バスなどで結ばばさらに良くなるのではないかと。
2	にぎわい・感動とくしま	知事・市町村長会議	○県南の観光政策の充実について 高知県の室戸岬が世界ジオパークに認定され、高知県と連携して県南ルートの一層の充実を図ってくれるのではないかと期待している。さらに、室戸阿南国定公園が認定されてから、2014年で50周年を迎える。それを視野に入れて県南の観光政策のより一層の充実を図っていただきたい。
3	経済・新成長とくしま	目安箱	○次世代林業プロジェクトの推進について 徳島県が「次世代林業プロジェクト」の取り組みの一環として間伐材を活用した、「自動車の木製ハンドル」、「木製の携帯電話や木製のスマートフォン」、公立学校の「木製の手すり」や「木製ベッド」、都市公園の「木製ベンチ」、「木製の漁礁」等の推進を期待する。
4	安全安心・実感とくしま	目安箱	○大鳴門橋への自転車道、遊歩道の設置について 徳島県でも大鳴門橋に自転車道、遊歩道を設けてはどうかでしょうか。ジョギング、ウォーキング、自転車ブームで健康増進への関心が高まっており、また、糖尿病死亡率全国ワースト1返上の可能性もあることから、多くのメリットがあると思う。
5	宝の島・創造とくしま	目安箱	○徳島アニメ祭り マチ☆アソビについて 徳島がアニメで盛り上がることは喜ばしい。一方でアニメの中でも偏ったジャンルとなるため、子どもから大人まで楽しめる内容になっていない。このため、例えば、新町橋通りをドラえもんやクレヨンしんちゃん等各世代に支持されているアニメの山車によるパレードや往年のアニメソングのコンサート等の工夫を凝らす必要があるのではないかと。 また、アニメ祭りが県西部でも行われたのは良いことだが、県南にも波及させる工夫を凝らして欲しい。 三好市山城町はこなきじじいに由来する妖怪にまつわるイベントや、徳島市や藍住町、美馬市脇町、つるぎ町貞光では古い町並みや城跡を利用した、戦国幕末イベントも開催すべきと思う。 せっかくのイベント、一部の限られたアニメジャンルだけでなく、幅広い支持の得られる内容に育てることで、より多くの成果が生まれる。

県政運営評価戦略会議 委員名簿(平成24年7月30日現在)

(五十音順、敬称略)

	氏 名	現 職 等	班 別
1	あべ よりたか 阿部 頼孝	徳島文理大学 徳島文理大学短期大学部 教授	1
2	いしだ かずゆき ○ 石田 和之	徳島大学大学院 准教授	2
3	いせき かほり 井関 佳穂理	公認会計士	1
4	こんどう あきこ 近藤 明子	四国大学 講師	1
5	さたけ ひろむ 佐竹 弘	徳島大学 産学官連携推進部 副部長	1
6	たかはた ふじこ 高畑 富士子	AWAおんなあきんど塾 会員	2
7	たむら こういち 田村 耕一	徳島経済研究所 専務理事	1
8	とき かずえ 土佐 和恵	松茂農業協同組合 女性部長	2
9	にった まさこ 新田 正子	東みよし町文化協会 顧問	1
10	はしもと のぶこ 橋本 延子	女性林業研究グループ「那賀川こまち」 会長	1
11	はまぐち しんいち 浜口 伸一	(株)ハマグチ 代表取締役	2
12	はまぐち ひでよ 濱口 英代	和田島漁業協同組合 参事	2
13	もりた ようこ ◎ 森田 陽子	佛教大学 教授	2
14	もりもと たけお 森本 長生	(株)道の駅日和佐 駅長	2

注：◎ は 会長、○ は 副会長